

# 千葉市スタートアップ・エコシステム



# 1 エコシステム形成促進主体について①

## 1. 首長の方針

千葉市では、千葉市基本計画の中で、「みんなが輝く 都市と自然が織りなす・千葉市」をまちづくりの基本方針と定め、地域経済を支える産業や人材が育ち、新たな価値が生まれるまちの実現を目指しています。

戦略的視点の1つに「都市機能の集積を生かした地域経済・社会の活性化」を掲げ、地域経済の新たな担い手の輩出やイノベーションの創出を促す取組みを推進します。

具体的な取組みとして、イノベーション拠点創出に係る取組みを新たに開始し、上場を目指す企業に対する専門的な支援などスタートアップ支援をこれまで以上に推進します。

また、産学官金の様々な産業支援機関の連携によるエコシステムのネットワークを有効活用したチャレンジ精神に富む人材や次世代企業の創出、育成などに取り組んで参ります。

### ●KPI指標

エコシステム形成促進より、2026年3月末までに下記KPI指標の目標達成を目指す。

#### KPI指標

2022年3月末時点

2026年3月末時点(目標)

①ユニコーン級企業の創出※1

0社

▶ 1社

②市内創業者数※2

57人

▶ 200人

③市内支援対象者数※2

662人

▶ 1,500人

※1 ユニコーン級企業

⇒ IPO(株式上場)やM&A等によるEXIT達成企業を指す。⇔ 参考)ユニコーン企業:非上場かつ、時価総額が10億ドル以上の企業

※2 市内創業者数、市内支援対象者数について

⇒ 千葉市では、産業競争力強化法に基づく、「創業支援等事業計画」を策定し、国より認定を受けている。

同計画は、市内創業支援機関(千葉市産業振興財団、千葉商工会議所、千葉県信用保証協会、千葉大亥鼻イノベーションプラザ)が実施する創業相談窓口、創業研修及びスクール、女性起業家イベント等の創業支援施策で構成されている。

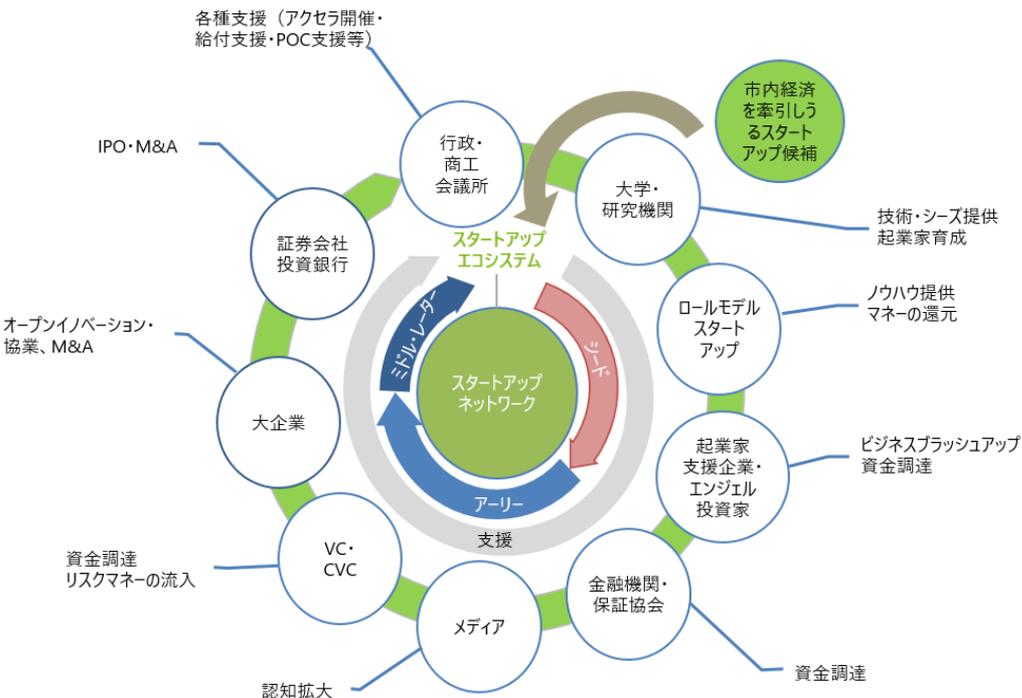
本KPI指標において、当該施策への参加人数を「市内支援対象者」、うち実際に創業した人数を「市内創業者数」と定義する。

# 1 エコシステム形成促進主体について②

## ●千葉市スタートアップ・エコシステムについて

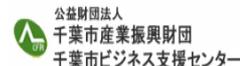
### エコシステム形成主体の構成組織と役割分担

⇒既存の新事業創出の地域プラットフォームを拡充し、エコシステムを形成します。



## 自治体・公的機関

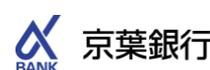
- 創業者向け研修、セミナーの開催
- アクセラレーションプログラム(C-CAP)などによる伴走型支援



日本貿易振興機構(ジェトロ)

## 金融機関

- 創業者向け融資
- ビジネスマッチング支援及び事業連携



## 大学・研究開発法人

- 技術相談・産学共同研究
- 研究開発型スタートアップ支援など



## 民間企業

- 地元企業が持つ知識とリソースの活用
- 専門的助言による事業成長支援



# II 地方自治体の取組①

## 1. スタートアップ支援

### (1) 総予算額

令和5年度	令和4年度	令和3年度
149,774千円	149,254千円	144,298千円

### (2) 主な支援事業 ※予算額は、令和5年度

#### ■ 千葉市アクセラレーションプログラム(C-CAP) 15,000千円

・優れたビジネスプランを持つ市内創業者や、事業拡大のため株式上場等を目指す市内中小企業に対し、伴走型の経営支援等により短期間に事業の急成長を促す。

→採択企業5社(令和4年度実績)

#### ■ 新規事業創出支援事業(C-BID) 15,000千円

・専門スキルを有する副業プロ人材のノウハウを活用した支援により、市内中小企業の事業成長を促進するほか、支援による成功事例の発信等により、市内のイノベーション創出を促進する。

→採択企業5社(令和4年度実績)

#### ■ イノベーション拠点整備支援補助金 5,000千円

・新たな価値や高い付加価値を生み出すイノベーションの創出を図るため、市内でイノベーション拠点を整備し、企業活動を支援する事業者向けの補助金事業を実施する。

→新規(令和5年度～)

# II 地方自治体の取組②

## (2) 主な支援事業 続き

### ■ 創業者研修 1,430千円

- ・創業を目指す方、創業後間もない方を対象に、創業初期に必要な経営知識の習得から事業計画書の作成方法を学ぶ実践的な研修(特定創業支援等事業)。

### ■ 女性起業家向け相談機能の強化 800千円

- ・女性目線での起業に関する基礎的な知識の習得や交流できる機会を設けるため、女性向けの創業塾を開催する。  
→新規(令和5年度～)

### ■ 創業支援補助金 6,000千円

- ・特定創業支援等事業を受講した意欲ある市内創業者に対し、創業に係る経費の一部を補助。

### ■ 千葉大亥鼻イノベーションプラザ入居支援 19,041千円

- ・中小機構、千葉大学、千葉県、千葉市が連携し運営を行うインキュベーション施設。  
本市では、入居者の経営支援を行うインキュベーションマネージャーの配置と最大5年間の賃料補助事業を行う。  
→入居状況15社で29室利用。(令和4年度実績)

### ■ CHIBA-LABO 16,652千円

- ・起業支援の拡充を目指して、事業構想がアイデア段階に留まっている方や創業間もない起業家の方が現役のビジネスパーソンの指導や助言を受けながら、お互いに連携・協力して新たなビジネスを創出することを目的とした起業家支援の施設。

# II 地方自治体の取組③

## (2) 主な支援事業 続き

### ■ ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム (Seedlings of Chiba)

・小・中・高生に対するアントレプレナーシップ教育の展開を目指した企業・大学・自治体の集合体。

### ■ ベンチャーカップCHIBA 5,459千円

・千葉市から将来性のある企業を育てるために、広くビジネスプランを募集。優秀なビジネスプランについては、投資家、ビジネスパートナー等との交流の場である発表会でプレゼンテーションを行うとともに、幅広い知識や豊富な経験・ノウハウをもった(公財)千葉市産業振興財団の専門家が相談・助言を行ない、事業化を支援。

### ■ 千葉市賃貸借型企業立地促進事業補助金(特定創業支援施設卒業企業賃借立地事業)

・市内の特定創業支援施設(CHIBA-LABO、千葉大亥鼻イノベーションプラザ、千葉大学サイエンスパーク、千葉大学知識集約型拠点)などを卒業した企業が引き続き千葉市内に立地する際の補助制度。



第21回ベンチャー・カップCHIBA受賞者



千葉市アクセラレーションプログラムの様子

# II 地方自治体の取組③

## 2. スタートアップ支援組織

地域経済を牽引する次世代企業の創出、育成に向け、スタートアップ支援を強化するためスタートアップ支援室をR5年4月に新設。

市職員がマッチング等とのバックアップを行うことで、企業の信頼度を高めスタートアップのスピーディーな事業展開を後押しする。

### (1) 担当部局名 担当者数

- ア 千葉市 経済農政局 経済部 産業支援課 スタートアップ支援室 4人
- イ 公益財団法人千葉市産業振興団 9人

### (2) 支援の顔となる担当者

千葉市 経済農政局 経済部 産業支援課 スタートアップ支援室	室長	田中 智紀
	主査	今井 敬子
	主任主事	宮井 伸晃
		山崎 貴也

## 3. 国の施策との連携

### ○国家戦略特区

・内閣府と連携し各種の規制改革を進めるほか、幕張新都心地区を中核とした、ドローンや自動運転モビリティ等の未来技術の社会実装に向けた各種実証実験を実施

・幕張新都心モビリティコンソーシアムを組成し、産官学連携のもと、域内の移動と各種サービスの一体的、効率的な提供を目指す。



# II 地方自治体の取組④

## 4. 他の自治体・公的機関との連携

### (1) スタートアップ都市推進協議会との連携(2013年12月～)

(福岡市、浜松市、青森市、つくば市、別府市、熊本市、富谷市、千葉市)

※スタートアップ支援に力を入れる8市で構成。

#### ア 先進都市との意見交換

先進的な取組みを実施する自治体との情報交換を通じ、新たな施策の検討を行っている。

#### イ マッチングイベント開催(JAPAN STARTUP SELECTION)

各自治体のスタートアップと首都圏を中心とした大手企業等とのマッチングイベントを開催。



### (2) スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアムへの参画(2022年6月～)

(東京都、川崎市、横浜市、つくば市、茨城県、渋谷区、和光市、千葉市)

東京都によるスタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市形成プロジェクトである、「東京コンソーシアム」の広域連携自治体として参画。

スタートアップの成長加速や、東京圏のスタートアップ・エコシステム形成による、イノベーションの社会実装を支援することにより、地域への還元や東京圏の経済の持続的な発展を目指している。



# II 地方自治体の取組⑤

## 5. スタートアップ調達

### ■トライアル発注認定事業

市内中小企業の新規性や独自性の高い優れた新商品等を、本市が認定してPRを行うとともに、その一部を本市が試験的に購入することで販路拡大を後押しします。

年度	予算額	認定実績
令和5年度	13,052千円	—
令和4年度	13,988千円	13件
令和3年度	9,930千円	5件
令和2年度	9,859千円	16件
令和元年度	10,173千円	8件



## 6. グローバル展開

### ■ジェトロ千葉との連携

- ・ボーングローバルスタートアップの創出・育成、海外エコシステムとの連携強化



### ■姉妹都市との交流

- ・米国テキサス州ヒューストン市
- ・中国蘇州市呉江区



# III 民間組織の取組

## 株式会社千葉銀行

- ・ちばぎん地方創生融資制度  
事業者と大学・高専によるオープンイノベーション創出を支援。
- ・ちばぎん地方創生融資  
地域経済への波及効果が見込める創業・新事業参入を支援。
- ・ちばぎん、はまぎん 学生ビジコン2021で将来の地域経済の担い手育成を実施。
- ・ちばぎんキャピタル運営ファンド  
県内ベンチャー企業へのエクイティファイナンスの提供。
- ・ちばぎん総合研究所による調査・提言。(「東京圏における事業機会の創出と連携の可能性」等)

## 公益財団法人ひまわり ベンチャー育成基金

助成金の交付など、千葉県内のベンチャー企業に対する支援を実施。

## JFEテクノリサーチ株式会社

各種材料や部品の分析・試験・評価・解析のほか、リチウム電池の試作、実験装置のオーダーメイドなどを組み合わせたワンストップソリューションで支援します。

## 株式会社パクチャー

市内コワーキングスペースの運営や、創業者向けセミナー等を実施。

## 株式会社オニオン新聞社

地方創生とデジタルシフト支援領域のプロジェクトサービスを提供。県と連携し、ちば起業家応援事業を実施。

## 幕張PLAY株式会社

「起業家と共に「ゼロ→1」を創出する」というビジョンを掲げ、次世代の社会のインフラを構築できるような起業家の育成に取り組む。スタートアップ支援として資金調達をサポートする「ちばクラウドファンディング(CAMPFIRE キュレーションパートナー)」を運営や、起業家育成ゲームを企画、制作、販売している。

# Ⅳ 大学の取組

## 1. 大学の取組

### ■千葉大学の取組

内閣府の「イノベーション創出環境強化事業」の支援を受け、2020年4月に「学術研究・イノベーション推進機構(IMO)」を西千葉キャンパスに設置。

IMOは産学官連携に必要な機能を集約し、研究推進基盤やベンチャー支援の体制を強化することで、千葉大学から社会のイノベーションを創出。

## 2. 大学との連携

### ■千葉大学との連携

産官学公金連携シンポジウム(千葉エリア)への参加。

### ■西千葉子ども起業塾

千葉大学、千葉経済大学、敬愛大学と連携し、市内小中学生を対象とする、経営知識や姿勢を身に付ける講座を実施。

### ■公益財団法人千葉市産業振興財団との連携協定

千葉大学、木更津工業高等専門学校と連携協定を締結。

- ・市内中小企業のニーズと大学の研究シーズのマッチングのため連携
- ・産学合同技術シーズ交流会、ビジネスシーズ交流会に参加し、研究シーズを紹介。



# V 都市の環境・繋がり①

## 1. 都市の集積・環境の概要

本市は、首都圏東側に位置し、東京湾に面した19kmにおよぶ海岸線をもち、大都市でありながら、内陸部は緑豊かな丘陵地域となっています。総人口は全県の約15%を占める97.7万人(令和5年2月現在)、市域面積約272km<sup>2</sup>を擁し、平成4年に全国で12番目の政令指定都市となっています。都心まで約40km、東京湾アクアラインまで約30km、成田国際空港まで約30kmと至便な地理的位置にあり、高速交通体系、鉄道網が整備されているほか、国内屈指の貨物取扱高を誇る「特定重要港湾」千葉港を有し、首都圏はもとより、海と空の両面から海外を視野におさめることができるなど、新産業・事業活動にとっては極めて優位な位置にあります。

また、本市は、業務核都市の業務施設集積地区として県庁、裁判所、国関係機関をはじめとした行政機関や、教育・研究等の向上を目的とした連携先の大学・短期大学が数多く立地している他、大手企業の県内拠点等の商業施設が集積する「千葉都心地区」、情報・通信産業の業務・研究機能が集積するとともに、イオングループなどの大手小売業や、大手通販企業が立地する「幕張新都心地区」、鉄鋼・電力等の素材型工業が集積する「蘇我副都心地区」を含む3都心を有し、それぞれに特色ある産業が集積しています。これらの地域産業資源を活かした新事業創出の支援に取り組んでいます。

なお、市内には、アジア地域有数の規模を誇る大型コンベンション施設「幕張メッセ」があり、日本を代表する各種の国際見本市などが開催されています。



# V 都市の環境・繋がり の状況②

## 2. スタートアップ支援の中心となる施設・場(公的施設・民間施設)

■ CHIBA-LABO(起業家支援施設)  
(千葉市中央区2-5-1千葉中央ツインビル2号館8階)



■ 千葉大亥鼻イノベーションプラザ(インキュベーション施設)  
(千葉市中央区亥鼻1-8-15 千葉大学亥鼻キャンパス内)



■ 幕張ビジネスポート(レンタルオフィス)  
(千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンCB棟3階B棟13階)



■ オフィスサービスUSP(レンタルオフィス)  
(千葉市美浜区中瀬2-6-1 WBGマリブウエストタワー2階)



■ 日本リージャス千葉ビジネスセンター(レンタルオフィス)  
(千葉市中央区富士見1-14-13 千葉大栄ビル8階)



## 1 自治体・公的機関

NO	団体名	部署名/担当者	TEL
1	千葉市	産業支援課 スタートアップ支援室 / 今井、宮井、山崎	043-245-5292
2	千葉県	調整中	調整中
3	公益財団法人千葉市産業振興財団	産業創造課 / 米森、岩井	043-201-9504
4	千葉商工会議所	企画経営部 / 経営支援課	043-227-4103
5	千葉大亥鼻イノベーションプラザ	IM室 / 宗像、森脇、天野	043-221-9801
6	千葉県信用保証協会	創業サポートチーム / 林	043-311-5001
7	東京圏雇用労働相談センター	事務局 / 笠原、中村	03-5542-1950
8	日本貿易振興機構(ジェトロ)	千葉貿易情報センター / 小畑	043-271-4100

## 2 金融機関

NO	団体名	部署名/担当者	TEL
1	株式会社千葉銀行グループ	法人営業部 成長ビジネスサポート室	043-301-8248
2	株式会社商工組合中央金庫	千葉支店 / 網戸、金城	代表:043-248-2345
3	株式会社京葉銀行	法人営業部地域振興グループ / 守	043-306-8225
4	千葉信用金庫	企業サポート部	043-221-3692
5	株式会社千葉興業銀行	調整中	調整中
6	株式会社日本政策金融公庫 千葉支店	国民生活事業 融資第二課 / 岸	0570-037502
7	株式会社みずほ銀行	千葉法人部涉外1課	043-238-5091

## 3 大学・研究開発法人

NO	団体名	部署名/担当者	TEL
1	千葉大学	学術研究・イノベーション推進機構 / 相樂	043-290-3992

## 4 民間企業

NO	団体名	部署名/担当者	TEL
1	株式会社オニオン新聞社	経営管理部 / 山本、原口	043-201-8811
2	株式会社Buil-netフロンティア	ビジネスポート事業部 / 熊森、斎藤	斎藤:043-296-2341
3	株式会社USP	オフィスサービスUSP / 正力	043-212-8813
4	日本リージャスホールディングス株式会社	リージャス千葉センター / 宮崎、大越	043-382-9600
5	幕張PLAY株式会社	神長、石井	090-2425-4923
6	株式会社パクチャー	総務部 / 坂本、宇田川	043-245-5292
7	JFEテクノリサーチ株式会社	機能材料ソリューション本部	043-262-2129
8	株式会社みらいワークス	新規事業開発・推進部 イノベーション推進チーム / 岡田、江上	03-5860-1835